平成20年度 施策評価シート

◆総合計画における位置付け等

平成20年6月 日記入

基本目標	躍動し 魅力あふれる交流拠点都市をめざして	施策コード	31420
政策名(章)	第1章 立地特性を生かした産業の振興をめざします	評価担当局	環境経済局
基本施策名(節名)	第4節 商業・サービス業の振興	施策所管課	商業サービス業課
施 策 名	にぎわいのある商店街づくりの支援	課長名	沖津 茂寿

1 施策の目的・概要(目的はわかりやすく記入)

個性的で魅力的な商店街の形成に向け、商店街の担い手の養成、商店街への加入促進など商店街の組織強化や商店街運営・事業活動の充実を促進するなどにぎわいのある商店街づくりを支援する。また、地域の消費者との交流事業や情報発信、空き店舗対策を促進するなど、商店街の活性化を支援する。

2 事業費・人員 (単位:千円)

- 1 1/1/20 7 1.		11 - 111	
年度	平成17年度(決算)	平成19年度(決算)	増減の主な理由
事業費	45,938	49,033	(記載不要)
人件費	6,762		
市民一人あたりの 事業費(単位:円)	69	70	
合計	52,700	49,033	

^{*}人件費は、職員一人あたり H17:805万円、H19:805万円として算定。人口は、66.7万人(H18.4.1現在)、70.6万人(H20.4.1現在)とした。

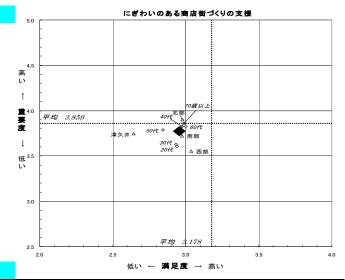
3 成果·活動指標

	指標名	指標の基準値の定義	目標値の考え方(根拠)
指標1	「にぎわい効果があった」と回答した事業率	大変賑わいがあったと商店街から報告のあったイベント事業数/商店街から報告のあったイベント事業数×100	最終年度において、平成17年の目標値 58.1%より10%増を目標に掲げ、段階的に 設定したもの
指標2	1 11-17-00-10 100-10	商業統計調査結果に基づく年間販売額 H16商業統計調査結果に基づく小売業の年間販売額(旧4 町を含む)	平成14年の年間販売額(6,339億円)を最終年度の目標として、順次設定したもの。
指標3	商店会加入店舗数	商店会への加入店舗数	商店会への加入店舗が、平成16年度は2582店舗平成17年度は、2500店と減少傾向にあるなか、加入促進活動を進め、毎年50店舗の加入を図るよう設定した。
指標4		橋本、相模原(西門、中央地区を含む)、相模大野、淵野辺、上溝、小田急相模原、東林間、古淵、南橋本、相武台前の各駅周辺及び相原二本松周辺、若松周辺の通行量	平成15年度と平成19年度の人口比較では、2%旧相模原市の人口が増加(年:0.5%増)しており、今後数年も本市の人口は逓増傾向にあることから毎年0.5%の通行量増加を目標とした。
指標5			

	11.11.1		H19		H	20	H21		H22		
	基準年	基準	き 値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
指標1 (単位:%)	H17	55.	.9	62.1	68.3	64.1		66.1		68.1	
事業費/ 人員											
指標2	H16	6,1	59	6,249	6,140	6,279		6,309		6,339	
事業費/ 人員											
指標3 (単位:店)	H17	2,5	00	2,600	2,470	2,650		2,700		2,750	
事業費/ 人員											
指標4 (単位:人)	H15	391,	720	399,554	339,620	401,552		403,560		405,577	
事業費/ 人員											
指標5 (単位:億円)											
事業費/ 人員											

4 市民満足度調査結果(平成20年度実施分)

- 〇この施策の満足度は2.956で121施策の中で115番目。 〇重要度は3.771で75番目である。
- 〇改善要望度は0.0947で45番目である。
- 〇年齢別にみると、満足度は60代で最も高く、50代で最も低くなっている。重要度は70歳以上で最も高く、20代で最も低くなっている。
- 〇地区別にみると、満足度は西部で最も高く、津久井で最 も低くなっている。重要度は北部で最も高く、西部で最も低 くなっている。



5 1次評価(2つの視点から評価を行う)

視点の 種類	評価基準・ 着眼点	評価点	H18評価点	前回(H18)評価結果との比較分析					
去为炒	各事業が果たす 施策に対する目 標の達成度合い を把握し、効果の 高い事業を実施し ている	421	42 1						
市民満 足度	市民満足度調査 により市民ニーズ を把握し、市民の 立場に立って事業 展開している	4 2 1	4 2 1						
合計				評価結果に基づく区分(2項目の合計点数による)					
		3	i	評価結果に基プで区分(2項目の合計点数による) A(6点以上) B(5点・4点) C(3点以下)	С				

^{*}Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

6 課題と解決策(現状または、評価結果から)

(1) 商店街の担い手の高齢化や商店の経営不振による後継者不足
②個店や商店街に加入する店舗の減少による商店街組織の弱体化
③原油高騰に伴い商店街の街路灯電気料が値上がりし、商店街の運営上、大きな負担が生じている

(1) 商店街担い手講座の開催により、商店街の担い手の育成に努めるとともに、アドバイザーの活用や地域連携事業等により顧客を増やすことで、商店経営を安定化させ後継者を増加させる。②商店街にぎわいづくり支援事業等により商店街への加入を促進する。③街路灯の電気料金補助について、街路灯の公益性や自治会が設置する防犯灯(補助率90%)と商店街の街路灯(補助率70%)との役割の違いを踏まえ、街路灯の電気料金の補助率見直しを行う。

7 2次評価及び意見(1次、2次で評価に相違がある場合など、必要に応じて意見を記入)

客観的に成果を測定できる指標設定を行う必要がある ⇒指標4「平日の通行量」の指標は、客観的な成果指標と考えている。	2次評価
	С

*Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

8 3次評価及び意見(評価結果及び課題・解決策について、必要に応じて意見を記入)

本施策の成果が測れる指標「整備した商店街の販売額」や「整備後の商店街の来客数」などを把握し、事業実施 の前後で測定すること。	3次評価
の刑後で測定すること。	
	С

*Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

構成事務事業一覧

単位:千円

事業事業 担当第 担当第 利用 構成事務事余 利用 出り多乗収入 (本業型) (本業型) 102万男 (本業型) 102万男 (本業型) 102万月 (本業型) 1020 (本業型) 117分目 (本業型) 117分目 (本業型) 117分目 (本業型) 117分目 (本業型) 117分目 (本業型) 117分目 (本業型) 1200 (本業型) 2.00 3.623 4.00 3.00 3.623 4.028 商業中上文本等 商売等活性に事業補助金 (本業工) 13.703 11.6210 1.1 1.0 1.0 1.4405 1.7825 商業中上文本等 商売中上文本等 (本業工) 7万×イ子一該業事業 (本業工) 1.800 1.500 1.500 1.0 <t< th=""><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th>単位:千円</th></t<>										単位:千円
商業サービス業権 商店等近代化事業権助金 24.819 32.639 32.639 2 2 0.30 25.824 28.239 6法サービス業権 商選団体育政権 750 700 660 3 3 0.04 1.066 1.388 3 6 5 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8	事務事業 担当課	構成事務事業	H19決算見込 (事業費)	H20予算 (事業費)	H21見込額 (事業費)	事業効果 の高い 指標番号	前回の 優先順位	H17人員 (人)		H17合計 (人件費含む)
藤巻ナービス業財 商金団体育法院 750 700 680 3 0.04 1.066 1.388	商業サービス業課	商業実態調査事業	5,880	3,450	5,996	4		0.05	3,623	4,026
商業や一と本業額	商業サービス業課	商店街近代化事業補助金	24,819	32,639	32,639	2	2	0.30	25,824	28,239
商業サービス業課 アドハイザーNeman 1,800 1,500 1,500 1 4 0,05 1,020 1,423 商業サービス業課 商店がにぎれいづり文技事 991 3,042 3,042 3	商業サービス業課	商業団体育成費	750	700	650		3	0.04	1,066	1,388
高音楽サービス業践 部子 第四日報におわいづくり支援学 991 3.042 3.042 3	商業サービス業課	商店街活性化事業補助金	13,703	16,210	16,210	1	1	0.40	14,405	17,625
無常ナーベス条理 第79主 第26 第27 第 3,042 3 5 6 6 7 6 7 6 7 6 7 6 7 6 7 6 7 6 7 6 7	商業サービス業課		1,800	1,500	1,500	1	4	0.05	1,020	1,423
商店継承支援事業 90 540 540 - - 0 0 0 0	商業サービス業課	商店街にぎわいづくり支援事 業	991	3,042	3,042	3		_	-	_
	商業サービス業課	銀河連邦経済交流促進事業	1,000	800	800	1				0
	商業サービス業課	商店継承支援事業	90	540	540			_	ı	_
										0
										0
	-									0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
										0
0										0
										0
49,033 58,881 61,377 0.84 45,938 52,700										0
			49,033	58,881	61,377			0.84	45,938	52,700